

2月の工事案内



季節は早いもので既に二月、暦の上では立春を迎えます。「春は名のみ風の寒さや」長野県大町市、安曇野あたりの情景をうたったとされ、大町の高等女学校愛唱歌とされています。

作者は穂高町あたりの雪解け風景に感銘を受け作ったとされています。いつまでも歌い継がれる素敵な抒情歌です。

ここ、鶴見の二月は総持寺の豆まきでしょうか、今年も盛大に行われることと思います。

「立春大吉」今年一年の厄除け縁起として知られています。

当現場も二度目の立春を迎え「立春大吉」無事故で、ご近隣の方々に“災厄”を及ぼすことの無い様、改めて厳正なる工事監理に努めてまいります。



2月の主な工事予定

2月・3月は風の強い日が続きます、砂埃の飛散に日々奮戦いたします。

○除却工事

- ◆ 人工地盤
- ◆ 3Sスタント
- ◆ 旧競輪場付帯建物
- ◆ 屋外外構
- 基礎杭引抜
- 基礎杭切断
- 建物解体(比較的小規模な建物)
- 撤去



○埋蔵文化財調査(神奈川県実施)

○騒音・振動 1月の報告 【特定建設作業：騒音規制値85dB・振動規制値75dB】

人工地盤(現在基礎杭引抜中)

騒音：最大82dB/平均値59dB、振動：最大72dB/平均値46dBでした。
(※測定はJISの規定に準拠しており、瞬間最大値とは異なります)

基礎杭引抜



旧付帯建物解体(基礎)



今月も引き続き、ご近隣の皆様への騒音・振動の低減に努めます。

☆今月は、塵埃飛散防止を目標に頑張ります。☆

